

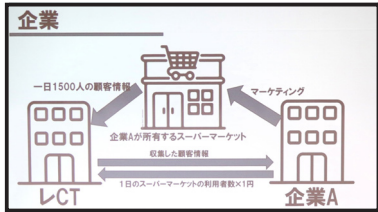


12月17日（火）、本校講堂において普通科2年生による総合探究最終発表会が開催されました。この発表会は、今年4月から独立行政法人中小企業基盤整備機構の協力を得て行われたビジネスプラン講座の集大成となるものです。2年生54チームがそれぞれのビジネスプランを考案し、発表の準備を進めてきました。まず、12月12日（木）に54チームすべての発表が行われ、生徒に



構の白川雅義さん、日本政策金融公庫の南宗成さんと門馬昌彦さん、そして宮下靖広校長先生が審査にあたり、最も優秀な1チームを選出しました。

最優秀賞に輝いたのは、レシートを電子化し、販売情報を競合他社と共有できるビジネスモデルを提案した普通科2年D組のチーム（リーダー・谷口遼明さん（中央中）・稲富翔悟さん（柏市立逆井中）・田中悠翔さん（鶴



新たなビジネスモデルへの挑戦 普通科2年 総合探究最終発表会



北海道立正学園
旭川実業高等学校
広報部
TEL(0166)51-1246
旭川実業高校HP



12月6日（金）に福澤諭吉の生まれ故郷である大分県中津市で「福澤諭吉記念第63回全国高等学校弁論大会」が開催され、五十嵐月乙さん（普2・北門中）が出場しました。

この大会は全国から原稿審査で選ばれた20名と地元大津市の高校生5名だけが出場すること

全国弁論大会に五十嵐さんが出場

12月6日（金）に福澤諭吉の生

居村立鶴居中・山崎由奈さん（六合中）です。このチームは、来年2月1日（土）に東京都のカブトワンホールAで開催される「起業家教育プログラム実施報告会」に出場する予定です。生徒たちの熱意あふれる発表と独創的なアイデアにより、大変充実した発表会となりました。



12月1日（日）、茨城県土浦市の土浦駅西口ウラビル5階多目的



商業科では毎年、壺屋総本店様のご協力のもとでスイーツ開発を行い、「旭実フェスティバル」や「食べマルシェ」などのイベントでスイーツを販売しています。今年もその事前学習として、12月9日（月）の1～6時間目に、2年生を対象に壺屋総本店代表取締役社長村本暁宣様（本校OB）を講師としてお招きし、スイーツ開発に必要なマーケティング、賞味期限、原価計算などについてご講義



12月15日（日）、イオンモール旭川駅前4階イオンホールにて、旭川観光大使で本校OGの浅井未歩さんと吹奏楽部が「クリスマススペシャルライブ」と題したコラボレーションライブを開催しました。

浅井さんの代表曲「愛していますあさひかわ」や、ディズニー映画「アナと雪の女王」の名曲「Let It Go」など、全4曲が披露され、会場は終始温かな雰囲気になりました。クリスマススの特別なひとときを

ホールで開催された「第22回全国高等学校アームレスリング選手権大会」において、石上琢心さん（機3・広陵中）がレフトハンド70kg級で見事3位に入賞しました。



業を前に社会の一員としての自覚をより一層高めるとともに、命の尊さについて改めて考える貴重な体験を得ることができました。

この活動を通じて、生徒たちは卒業を前に社会の一員としての自覚をより一層高めるとともに、命の尊さについて改めて考える貴重な体験を得ることができました。

11月21日（木）と12月5日（木）の2日間、毎年恒例となっている3年生による「卒業献血」が実施されました。この取り組みは、卒業を控えた3年生が医療へのボランティアとして社会貢献を果たす場となっており、特に血液が不足しがちな年末の時期に大きな役割を果たしています。2日間で参加した生徒は100名を超え、その一人ひとりが真剣な姿勢で献血に臨んでいました。

また、講義の後には実際に調理実習を行い、生徒たちは事前に企画していたどら焼きベースのスイーツを完成させました。その後、作ったスイーツの原価計算を行い、販売価格を算出するまでの一連のプロセスを体験しました。

今後は、この講座で学んだ知識を活かし、班ごとにより工夫を凝らしたスイーツの開発を進めていく予定です。